



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)1月25日号 No.1848

目次

■ 2020年のロシアの乗用車販売動向	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 7
■ 『ロシアNIS調査月報』2021年2月号のご紹介	14
■ キーパーソン	15
カザフスタンで下院議長・首相再任／15	
■ エトセトラ	17
日本・中央アジア投資環境整備ネットワークリニューアルのお知らせ／17	
「中央アジア・バーチャルEXPO(CAVEX)」開催のご案内／17	
■ トピックス	18
NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース／18	

2020年のロシアの乗用車販売動向

はじめに

『経済速報』では、欧州ビジネス協会(AEB)が毎月発表しているロシアの乗用車販売データを抜粋して「統計速報」のコーナーで定期的に紹介している。そのAEBが2021年1月14日に2020年通年のロシアの乗用車販売データを発表したため、今回の速報では通常よりも図表を拡充してAEB発表のロシア乗用車販売データをご紹介します。

図表1にみるように、2020年ロシアにおける乗用車(新車に限り、小型商用車を含む)の販売台数は159万8,825台となり、前年比マイナス9.1%(16万707台減)と大幅に減少した。

図表2は月別の販売動向を示したものである。2020年4月から6月にかけてコロナ禍の影響で前年同月の需要を下回り続けた。しかし9~11月期には販売高が回復した。

図表3にみる2020年12月および2020年のブランド別販売台数では、日系メーカーもSuzukiとIsuzuを除いて軒並み通年の販売台数を減らしている。さらに図表4はブランド別の販売台数を企業グループ別に整理したものである。ロシアにおける販売台数トップのブランドはAvtoVAZのLadaであり、2020年の市場シェアは21.5%に上り、図表5にまとめた2020年の主要なグループ別の販売シェアにみるようにAvtoVAZ=Renault=Nissan=Mitsubishiという企業連合全体で市場シェアが36.4%に達する。最後に図表6はモデル別の販売動向である。LadaのGrantaおよびVestaといったモデルに加え、KIAのCretaやVWのPoloが上位を占めている。